

看護補助者ラダー

老年病研究所附属病院 看護部

レベル	レベルⅠ（未経験者含（旧ラダーⅠ））	レベルⅡ（旧ラダーⅡ）	レベルⅢ（新）
	助言を得て実践する	基本的な業務を自立して行う	状況に応じた判断と実践を行う
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 看護部の理念や目標、部署の目標を理解する 2 看護ケアに携わる者としての役割と、範囲が理解できる 3 看護補助者としての業務に必要な知識・技術を身につける 4 職業倫理に基づき社会人として医療者、患者との適切な対応ができる 5 報告・連絡・相談ができる 	<ol style="list-style-type: none"> 1 看護部の理念や目標、部署の目標を理解し、業務に反映することができる 2 看護チームの一員として、良い人間関係を築き活動できる 3 看護補助者としての業務に必要な知識・技術を身につけ、効率と安全を考へ行動できる 4 部署の特徴を理解し、メンバーシップを発揮できる 	<ol style="list-style-type: none"> 1 看護部の理念や目標、部署の目標を理解し、業務を遂行できる 2 日常業務に関して患者の安全を考慮し、自立した実践ができる 3 後輩育成に努め、指導的役割が発揮できる 4 看護補助者のリーダー的役割を理解し、医療チームの一員として協働できる 5 複雑な状況を適切に判断し、行動をとることができる
能力の構成要素			
実践	取り組む力	<ul style="list-style-type: none"> ・物事に対し肯定的で、不平・不満を口にしない ・納得してもらう方法を考え、わかりやすく説明している ・決められた業務内容は率先して実行している ・日常生活援助の基本的技術を習得し、正確に実施することができる ・業務遂行にあたり適切に報告・連絡・相談することができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・人が嫌がる仕事や困難な仕事は、引き受ける姿勢がある ・チームの問題や課題に対し、メンバーとともに考え対応しようとしている ・業務において代替案を持ちながら、取り組んでいる ・日常生活援助の基本的技術を習得し、業務の見直し・改善ができる
	考える力	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の課題を明確にしている ・指導されたことをメモし、わからないことは聞き調べようとする姿勢がある ・自分が大切にしている看護補助者の業務について、イメージしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・現状と自部署の目標と役割の双方から、チームの課題を抽出できる
	協働する力	<ul style="list-style-type: none"> ・心配事やわからないことを、周囲に相談している ・相手の話を素直に聞き、自分の理解が正しいか確認している ・上司、部署スタッフ、同僚の指示、命令はよく守っている ・提出期限や指示された時間を守っている ・医療チームのメンバーとして、多職種と適切なコミュニケーションをとることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療チームのメンバーとして、多職種と良好な関係を築くことができる ・看護師、同僚の意見を取り入れ、よりよい意見に協力できる ・目標達成に向け他のスタッフのアイディアや考えを、上手く引き出せる
管理	リーダーシップの力	<ul style="list-style-type: none"> ・チームメンバーの役割、機能を理解し発揮できる ・事故報告の必要性が分かり、速やかに報告できる ・指導をうけながら、医療廃棄物の処理がルールに基づき行動できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・危機管理意識をもち看護チームの一員として、日常的な組織的役割を意識していくことができる ・新人看護補助者へのアドバイスができる ・診療材料・消耗品・衛生材料の補充や定数管理を適切に実施できる ・プライバシーを保護し、診療情報や記録物を取り扱うことができる
	開発能力	<ul style="list-style-type: none"> ・院内研修に参加し、看護補助者としての基礎を取り組める ・看護補助者マニュアルを活用し知識・技術を習得することができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・部署内、院内、オンデマンドの研修に積極的に参加する姿勢がある ・看護補助者として自己能力を高める意識をもつことができる
実践的・法的・倫理的な能力	専門性	<ul style="list-style-type: none"> ・法令に基づき取るべき行動・取ってはいけない行動を知り、法令を遵守し行動できる ・医療従事者としての自覚をもち、倫理に基づいた行動ができる ・時間に余裕をもって出勤している ・服務規律を守ることができる ・感染対策への意識を持ち、自己の健康管理を行うことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・倫理指針等と目の前の実践を紐づけて理解し、倫理的指針に基づき行動できる ・自身の役割や能力の範囲を認識し、自立して行動・説明し実践への責任が持てる ・倫理的感受性をもって行動できる ・安全対策や感染対策について理解し、確実に実施することができる
	倫理的	<ul style="list-style-type: none"> ・個別な状況においても法令を遵守し行動するとともに、法令に違反する可能性がある行動に気づき他者と共有することができる ・倫理的感受性を持って行動するとともに、後輩に指導できる ・感染対策や医療安全について理解し、主体的に実践し後輩指導ができる 	